

第24回女性起業家大賞 グロース部門 優秀賞

地域に寄り添い

大切な人を温かく送り出せる葬儀を提供

株式会社藍苑

代表取締役 赤司 圭子（あかし・けいこ）



遺族の悲しみをケア 幅広い困り事にも対応

私は、葬儀社で働く中で起業を
決意し、2019年に当社を設立
しました。「遺族が大切な人を温
かく送り出せる葬儀を提供したい」
という思いから、小規模な家族葬
に特化した葬儀サービスを提供し
ており、福岡県と佐賀県で、計5
カ所の斎場を運営しています。社
名の「藍苑」には、人とのつなが
りや時間の積み重ねを藍染めにな
ぞらえ、それらを大切にしたい思
いを込めています。

時代の流れとともに葬儀の形は
多様化しています。必要以上に簡
素化されたり、時間にせかされた
りしてしまうこともあると感じま
す。そこで当社では、本来の葬儀
の在り方に立ち返り、故人の人生
に思いをはせる時間を十分につく
り出すことを何よりも大切にして
きました。斎場では高級感や清潔
感のある空間づくりを重視してお
り、1日1組限定の家族葬を中心
とした葬儀を執り行っています。

また、当社では、地域の皆さま
が困り事を相談しやすい環境づく
りを心掛けてきました。斎場に併
設した相談窓口「あい苑サロン」
にはスタッフが常駐し、葬儀につ
いてはもちろん、葬儀が終わった
後の諸手続きなどの相談も受け付
けています。米国で体系化されて
いる「グリーフ」（遺族の悲嘆）サ
ポートを導入するなど、遺族の精
神的ケアには特に力を入れていま

す。そのほかにも、「終活」をはじ
め、介護や年金、相続といったテー
マで、専門家が解説する座談会な
どを随時開催しています。

業界全体の イメージアップを目指す

今後は、2030年までに新た
に5カ所、40年までに50カ所の斎
場の開設を目指しています。「藍苑」
のあるまちでは、誰もが安心して
人生の最後を迎えられる、そんな
環境を提供したいと思っています。
そのためにも、他エリアの葬儀社
と連携を強化し、情報交換するほ
か、販売戦略の仕組みを共通化す
るなどして、業務効率の改善を図っ
ています。また、従業員が仕事を
通じ、輝いた存在になれる企業文
化を構築することも大きな目標で
す。従業員が自由に意見を出せる
場をつくる、経営塾への参加とい
った学びの機会を提供することなど
を心掛けています。

私が「女性起業家大賞」に応募
した背景には、「世の中の葬儀業界
に対する印象を変えたい」という
強い思いがあります。世間一般の
葬儀業界に対するイメージは、ネ
ガティブなものになりがちだと感

じてきました。しかし、この業界
で働く多くの人は、日々研さんを
積み、故人や遺族のために誠心誠
意、業務に取り組んでいます。今
回の受賞を機に、このことを広く
発信し、当社の従業員だけでなく、
葬儀に関わる全ての人が、自分の
仕事に誇りを持ち、社会になくて
はならない存在だと自信を持てる
ようにしたいと考えています。



2025年12月にオープンした「家族葬のあい苑久留米国分
ホール」

情熱 ピーぷる

会社データ

社名 株式会社藍苑（あいえん）
所在地 福岡県久留米市善導寺町
与田20-3
電話 0942-47-2019
創業 2019年
事業概要 葬祭業（葬祭事業運営）
【鳥栖商工会議所】

HPはこちら

